

## 阿寒・ペンケトーとエゾカンゾー



写真提供：柴草さん



作画：柴草さん (pm)



※ペンケトーとパンケトーは、阿寒湖の北東に位置する2つの湖で、それぞれアイヌ語でペンケトーは「上の沼」、パンケトーは「下の沼」を意味する言葉です。ペンケトーは湖が北海道の形に似ている事でも有名です。この写真で見えているのはペンケトーです。

※「エゾカンゾウの花は午前中に咲いて夕方に閉じる一日花です。多年草で6月中旬～8月上旬に草丈50～70cmの茎花を伸ばし橙色で直径7～8センチメートルのユリ形の花3～10個咲かせます。先が反り返っているのが特徴です。

「留意点」

- 1・エゾカンゾウが浮き出るような水彩画をメインテーマと考え花の部分にマスキングを使用しました。
- 2・背後の森の着色は遠近を考慮して遠方を薄くしました。
- 3・中景や近景の山は樹木が密に生い茂った状況です。無数にある木々は筆の穂先を使い表現します。樹間は陰を生かし平坦にならない様にします。